

## 平成30年度事業報告

センターの運営については、公共・企業・一般家庭各方面より仕事のご依頼をいただき地域社会に貢献寄与してきました。

平成30年度事業実績の受託件数は目標数2,870件を178件下回り2,692件となりました。契約金額は事業目標額2億7千万円を422万円上回る2億7千422万円をあげることができました。会員が1年のうち1度でも就業した年間就業率は目標値98%を1.6%上回る99.6%の結果となりました。一部公共事業の見直しが行われた中で実績額が上回った事は、契約金額の増加、時代に即した配分金単価の改正を実施したことが要因でありました。

派遣事業についてはヤマト運輸様他3件の契約をいただき、会員23名が派遣労働をしました。平成31年3月までに年間1千万円を超える実績を上げ、会員の新たな就業形態として幅を拡げる事ができました。

安全面におきましては、会員が安全に就業できる環境を推進するために計画に盛り込まれた定例的な会議の実施や安全視察・安全就業に係る研修などを充実させました。特に、30年度は夏場の就業対策と健康管理として熱中症予防セミナーを開催し、熱中症予防対策に努めました。また、草刈作業の安全対策として刈払機による事故が再度発生したため、安全管理委員会を中心として「刈払機使用時の安全対策基準」の見直しを行い、今後の作業方法への指針を定めました。更に会員の日常生活における健康管理として、健康ハイキングの実施や理念再研修時に食生活から考える健康管理の講義など就業時だけでなく生活の側面からも講習を実施し、健康意識の向上を図ってまいりました。

会員の入会拡大に関しては、市広報の掲載や各公共施設へのチラシ・パンフレットの設置、市内4カ所の看板の設置や市内循環バス車内へのポスター掲示を行いました。更に市内循環バス時刻表やゴミリサイクルカレンダーの広告掲示、ホームページの会員専用ページに希望職種の情報に掲載しました。

しかしながら、会員の入会については、団塊世代が65歳を迎え地域社会へ戻ってくるなどから入会者の増加を期待していたが、期待に反し新規入会者数も70名と伸びず、会員数も前年度より減少傾向となってしまいました。

就業開拓に関しては、就業開拓専門員の有効活用を継続実施し、会員の登録情報から、会員の資格保有や希望者の洗い出しを行いました。あわせて求人広告から就業できる調査を実施し新規開拓受注に努めました。さらに、毎年ご依頼を受けている梨の生産農家には御礼も含めて個別訪問し、受注拡大への対応強化も図りました。

財政面に関しては、「収支相償の原則」からセンターの決算は収益が費用を大幅に超えることのないように、今後も単年度ごとに収支バランスのとれた決算が出来るよう先見性を持った円滑な運営に努め、余剰金の解消に努めました。

平成30年度は「基本計画」に沿った施策を基本計画実施部会が中心となって展開し、特に適正就業の順守のため、各仕事別グループのマニュアルを作成しました。今後も適正な請負業務を推進するように努力します。最後になりますが、会員・役職員はこれまでも増した経営参画の意識を持って、就業等を通じて地域社会に貢献し、関係機関や市民か

ら信頼を得る方策を積極的に展開し、公益性のあるサービスに心掛けることが肝要であると感じました。

最重要課題として、会員数の拡大があげられます。このことは今後のセンター運営に多大なる影響を及ぼすことを肝に銘じ、役職員一同力点を置き展開させていただくことにいたしました。

## 1. 基本方針の取組み結果

- (1) 会員が働きやすい就業環境の整備に向けた就業体制の確立を目指しました。
- (2) 会員の安全就業の徹底と安全対策を推進しました。
- (3) 会員増強と会員の資質向上を目指しました。
- (4) 会員に適した就業機会の開拓及び情報の収集、提供を図りました。
- (5) 普及啓発及び社会奉仕等の活動を充実し、社会参加の推進に努めました。
- (6) センター事業の推進を図るため、会議・組織活動の活性化に努めました。
- (7) 基本計画の具現化を図りました。
- (8) 組織の活性化と運営体制及び財政基盤の強化を図りました。

## 2. 基本方針に基づき次の事業を実施した。

### (1) 事業実績

項目	30年度目標	30年度実績	30年度目標比	前年比
受託件数	2,870件	2,692件	178件減	41件増
就業延日人員	69,000日人	61,666日人	7,334日人減	5,150日人減
契約金額	270,000千円	274,222千円	1.6%増	3.9%減
年間就業率	98%	99.6%	1.6%増	0.4%減

### (2) 就業体制の確立

会員が働きやすい就業環境の整備に向けて就業体制の確立を目指しました。

- ①会員の経験・能力の発掘と調査・研究を就業開拓専門員と共同で実施しました。
- ②通常参加しているボランティア活動以外で社会奉仕活動を議論しました。
- ③布ぞうり講習を継続実施し、事業の推進に努めました。
- ④市民対象（60歳以上）のハイキングを実施し、30名参加がありました。

### (3) 就業環境の整備

会員の就業体制の充実に向け、適正な仕事別グループの在り方の検討を行いました。

#### (4) 就業の公平・平等化

就業に関する内容の検討と実態を把握し、就業機会の均等化と適正化を推進しました。又、就業機会の均等を図るため、ワークシェアリングを推進しました。

希望職種の募集に関しては機関紙に掲載し公募制にて実施するとともに、ホームページにて閲覧できるようにしました。

### 3. 安全対策の推進

会員の健康と安全就業は、センター事業の大きな柱であり、特に安全就業については、事故ゼロを目指し安全管理委員会、安全対策推進員並びに安全就業推進員等が中心となって、会員の安全就業の徹底と安全対策を推進しました。

#### (1) 会議及び研修

①安全管理委員会 年6回

(4/12・6/14・8/9・10/11・12/13・2/14)

②安全対策推進員研修(熱中症セミナー) 6月 7日 22名

7月 27日 53名

#### (2) 安全視察

4月から3月にかけて24回、市内各就業場所について視察及び指導を行いました。

#### (3) 事故の発生状況

傷害事故 4件 賠償事故 6件 車両事故 7件 計17件

(4) 健康ハイキング 11月29日 17名参加

(5)刈払機講習会 2月 1日(草刈) 15名参加

2月 19日(植木) 16名参加

### 4. 会員拡大と資質向上

#### (1) 会員拡大・相談

センターの安定的発展のため、会員確保は不可欠であり、一層の会員拡大に努めると共に、各種相談を実施しました。

①会員募集のパンフレットを市内の公民館など公共施設に配置しました。

②市内4カ所に看板を設置し、広報活動・PRを行いました。

③会員が自主的に知人や市民に呼びかける等、入会の促進を図りました。

④市内での行事に際し、積極的に参加をおこないセンター入会へのPRを行いました。

⑤市内循環バス全車両の車内にポスターを2カ所掲示し入会促進を図りました。

⑥センターPRのグッズを作り広く市民等に行事の際に限らず、随時配付し入会等のPRを行いました。

(2) 入会希望者の対応

区 分	実施内容	実施回数	実施人員
入会説明 会と面接	毎月1回、定例の入会説明会と面接を 開催し、市内の高齢者にセンター事業 概要と理念を説明し入会促進を図りま した。	説明会12回	108名
		面 接12回	74名

(3) 就業に関する相談

区 分	実施内容	実施日
会員相談 日の実施	会員の就業に関する相談他を行っ た	毎週原則月・木 延べ 93日
		会長・副会長 *その他理事・職員が対応

(4) 技能及び教養研修

センター理念の浸透と就業拡大のため、会員に対する技能・知識の習得と向上を目的とした研修等を実施するとともに、各関係団体が実施する研修にも積極的に参加しました。

区 分	研修内容	実施日	参加人員
独自の研修 (技能・安全)	○植木（公共施設）	3/27	16名
	○安全対策推進員研修	6/7, 7/27	75名
	○仕事別グループリーダー研修	11/15	51名
	○スマートフォン研修	7/17	19名
	○刈払機講習	2/1, 2/19	31名
多摩中央警察署	○高齢者運転実技講習	4/7	10名
東京しごと財団	○監事研修	4/9	2名
	○安全リーダー研修	7/31	2名
	○シルバー人材センターフォーラム	11/2	2名
	○経営管理研修	1/10	2名
	○刈払機飛石事故	12/6, 2/6	22名

	転倒防止研修	4/11、8/29	3名
	自転車シミュレーター	12/11	2名
第七ブロック シルバー人材 センター	○安全就業研修会(連合 主催)	9/27	10名
	○ピンシヤンウォーキン グ	10/25	6名
	○個人情報	1/24	7名
独自の研修 (教養)	○在籍会員理念再研修 (3年)	※1別記	50名
	○在籍会員理念再研修 (6年)	※2別記	32名

※1 在籍会員理念再研修（リフレッシュ研修）

入会満3年の会員を対象にセンターの運営形態及び理念の再研修を行い、浸透を図りました。

- ①実施期間 延べ2回実施 11月5日 11月22日
- ②対 象 入会満3年の会員（平成27年4月1日～平成28年3月31日）  
及び前回までの未受講者 73名
- ③受講者数 延べ人数 45名
- ④実施内容 安全ビデオを視聴し、事故防止意識を高めました。またマナー意識についてグループディスカッションを行い、接遇マナーの向上を促しました。

※2 在籍会員理念再研修（6年）

- ①実施時期 1回 2月1日
- ②対 象 入会満6年の会員（平成24年4月1日～平成25年3月31日）  
32名
- ③受 講 者 16名
- ④実施内容 センターの理念と安全管理の講習を行いました。  
また、稲城市高齢福祉課から講師を招き、食事・運動に関する健康講座を実施し、健康維持管理の意識を高めました。

5. 就業に関する情報収集と提供

(1) 事業にかかわる仕事の開拓及び提供

機会ある毎にセンター理念に基づき稲城市広報に就業提供を要請していくとともに、会報「シルバーいなぎ」に就業情報を掲載しました。

## 6. 普及啓発、調査研究及び地域社会との連携

### (1) 普及啓発

会員及び市民に対してセンター事業の理解と浸透を図るために、積極的な普及活動を展開しました。

区分	実施内容	実施状況	備考
会報の発行	会報「シルバーいなぎ」を発行し、全会員に配付し事業の情報提供等、会員相互の交流に役立てた。	年4回	毎回 700部
事業内容案内チラシの配置	公共施設利用の市民に広くPRするため、パンフレットラックを設置し、仕事内容を紹介するチラシを設置した。	随時	6カ所
ホームページの更新	会員拡大や事業内容のPRをするためホームページを随時更新し、新しい情報を発信するよう努めた。	随時	
市・広報誌等の活用	市の広報紙「いなぎ」にセンターの活動や会員募集記事を定期的に掲載し、市民に広く事業PRを行った、また、社会福祉協議会発行の機関誌に広告を掲載し、センターPRを行った。	随時	
市内循環バスの活用	市内循環バス（iバス）車内広告スペースにポスターを掲載し、センターPRや入会を促した。	通年	市内循環バス7台
就業中のPR	屋外作業従事会員にセンターのネーム入りジャンパー及びベストを貸与し、センターの知名度の拡充に努めた。	随時	

### (2) 調査研究

会員を対象とした事業推進に必要な調査及び発注者を対象とした調査を実施しました。

①在籍会員状況調査	実施期間	5月	対象者数	567名	
②未就業会員状況調査	実施期間	2月	対象者数	56名	回答9件
③顧客満足度調査	実施期間	11月	対象者数	128件	回答66件

### (3) 地域社会との連携及び貢献

地域行事への参加やボランティア活動等により、地域社会との連携を深めるとともに、活動を通じた地域貢献に努めました。

① 公共施設等へのボランティア参加

ア：多摩川清掃（北緑地公園 31 名、多摩川緑地 9 名）合計 40 名参加し、清掃を実施しました。

イ：公共施設の植木剪定及び除草等の活動

・実施日 6月12日 振興プラザ周り 駐車場除草 17名  
10月 9日 振興プラザ周り 駐車場除草 15名  
3月12日 福祉センター・振興プラザ 植木剪定 16名

ウ：三沢川清掃

・実施日 3月20日に三沢川周辺の清掃に参加しました。 1名

②防犯活動

ア：市内一斉防犯パトロールへの参加（7/18・58名、12/19・64名）

イ：防犯パトロールカーによる市内巡回を概ね月1回のペースで役員複数名にて、防犯活動を実施しました。

7. シルバー派遣事業

これまでシルバー人材センターになかった「雇用」という形態の働き方が加わり、高齢者の持つ知識・経験を活かした、より多様な就業が可能となるシルバー派遣事業を推進しました。

(1) 派遣事業の啓発と受注の推進

就業開拓専門員による求人広告の分析等を実施し、個別に連絡をとり、事業への理解と周知に努め、併せて新規受注を推進しました。

派遣先 4件 派遣人数 23名 派遣金額 10,087,331円

8. 会議・組織活動の活性化

(1) 定時社員総会

会議名	開催日	内容
平成30年 定時社員総会 出席 165名 委任状 298名 議決権行使者 なし	H30.06.20	報告事項 ○平成30年度事業計画及び収支予算 ○平成29年度事業報告について 決議事項 ○平成29年度収支決算の承認

(2) 理事会

会 議 名	開催日	内 容
第1回理事会	H30. 04. 25	○事業報告 ○部会報告 ○委員会報告 ○決議事項 ・新入会員の承認 ・会長・副会長及び常務理事の職務執行状況報告 ・稲城なしのすけ商品券登録加盟継続 ○その他 ・平成30年定時社員総会役割分担について ・地域振興プラザ周り除草ボランティアについて ・職員就業規則関連様式について
第2回理事会	H30. 05. 10	○事業報告 ○決議事項 ・平成30年定時社員総会招集通知 ・平成29年度収支決算の承認 ・平成30年定時社員総会提出議案 ・平成30年定時社員総会時における被表彰者 ○その他 ・定時社員総会被表彰者記念品 ・定時社員総会添付資料配布方法
第3回理事会	H30. 06. 25	○事業報告 ○部会報告 ○委員会報告 ○決議事項 ・代表理事の緊急執行の承認（新入会員の承認） ・新入会員の承認 ・平成30年度収支予算補正第1号 ・会員制裁措置処分 ○その他 ・定時総会の結果、反省等 ・夏季防犯パトロール役割分担
第4回理事会	H30. 07. 23	○事業報告 ○部会報告 ○委員会報告 ○決議事項 ・新入会員の承認 ・公益社団法人稲城市シルバー人材センター設立 40周年記念事業実行委員会設置要綱



		<ul style="list-style-type: none"> <li>○その他</li> <li>・ 設立40周年記念事業実行委員会の構成</li> </ul>
第5回理事会	H30. 08. 27	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項</li> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>・ 会長・副会長及び常務理事の職務執行状況報告</li> <li>・ 稲城市への要望書</li> <li>○その他</li> <li>・ 適正就業ガイドラインについて</li> <li>・ 市民祭及び平尾まつり担当理事の割り振りについて</li> <li>・ 平成30年度年間予定表（下半期）について</li> </ul>
第6回理事会	H30. 09. 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項</li> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>○その他</li> <li>・ 市長への要望書、提出の報告</li> </ul>
第7回理事会	H30. 10. 22	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項</li> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>・ 配分金単価の改定</li> <li>・ 会長の選定</li> <li>○その他</li> <li>・ Iのまちいなぎ市民祭の報告</li> <li>・ 最低賃金改正による臨時職員賃金の改正</li> </ul>
第8回理事会	H30. 11. 26	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項</li> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>・ 会員制裁措置処分</li> <li>・ 会員制裁措置処分</li> <li>・ 相談役の選任</li> <li>・ 職員給与規程の一部改正</li> <li>・ 職員の勤勉手当に関する基準の一部改正</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の期末手当に関する基準の一部改正</li> <li>・ 職員の等級及び初任給に関する基準の一部改正</li> <li>・ 準職員就業規則の一部改正</li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第7ブロック会長・理事長・副会長・副理事長会議報告</li> <li>・ 平尾まつり実施報告</li> <li>・ 市内一斉防犯パトロールの参加</li> <li>・ 新入職員紹介・</li> </ul> </li> </ul>
第9回理事会	H30. 12. 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>・ 会長・副会長及び常務理事の職務執行状況報告</li> <li>・ 職員の昇任に関する基準の一部改正</li> <li>・ 職員の昇格に関する基準の廃止</li> <li>・ 刈払機（四輪芝刈機含む）使用時の安全対策基準の一部改正</li> </ul> </li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役員損害賠償責任保険の更新</li> <li>・ 市内一斉防犯パトロール</li> <li>・ 派遣事業</li> </ul> </li> </ul>
第10回理事会	H31. 01. 28	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>・ 平成31年度稲城市シルバー人材センター 予算編成方針</li> <li>・ 役員賠償責任保険</li> <li>・ 平成30年度収支予算補正第2号</li> </ul> </li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3月3日三沢川清掃の参加協力</li> <li>・ 稲城市防犯のつどい</li> </ul> </li> </ul>
第11回理事会	H31. 02. 25	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○部会報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新入会員の承認</li> <li>・ 平成31年度事業計画</li> </ul> </li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度収支予算</li> <li>・平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて</li> <li>・職員就業規則の一部改正</li> <li>・準職員就業規則の一部改正基準</li> <li>・任期付事務局長に関する要綱</li> <li>○その他</li> </ul>
第12回理事会	H31.03.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事業報告</li> <li>○委員会報告</li> <li>○決議事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入会員の承認</li> <li>・理事・監事選考特別委員の委嘱</li> </ul> </li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩川清掃</li> <li>・平成31年度上半期予定表</li> </ul> </li> </ul>

(3) 専門部会

- ①総務部会 6回
- ②事業部会 7回
- (4) 基本計画実施部会 7回
- (5) 地区長会議 3回
- (6) 地区会・地区班長会
  - 地区会 45回 参加人員 延べ 848人
  - 地区班長会 41回 参加人員 延べ 223人
- (7) 広報委員会 23回
- (8) 安全管理委員会 6回
- (9) 女性就業推進委員会 6回
  - 10周年記念事業(6/27) 30名参加
- (10) 就業適正化特別委員会 3回
- (11) 入札・配分金委員会 3回
- (12) 仕事別グループ会議 随時
- (13) 設立40周年記念事業実行委員会 7回

9. センターの運営体制の充実及び財政基盤の強化

(1) 会員及び役員主導による運営体制の強化と充実

センター運営に関わる会議や就業開拓等について、会員・役員が中心的な役割を担い、センターを自らの組織として認識し運営に関わっていくことを推進しました。

特に、基本計画実施部会で、適正就業の適正化に向けて、各職種グループのマニュアル作成を実施しました。

①財政基盤の強化

センター財政の健全化を図るため、適正な余剰金解消に努めました。

②車両の効率的な運用

現場作業に必要な車両について、異業種グループ間での共用化を促進しました。

③事務局体制の強化と効率化

職員の複数担当事務改善やエイジレスのリースアップを行い、活用を図りました。また、就業開拓専門員を継続配置し、より専門的に市内各事業所に対し派遣事業の理解・浸透を図りました。

10. 設立40周年記念事業

設立40周年記念事業実行委員会を9月より開催し、令和2年度の記念事業に向けて、記念式典・記念祝賀会・記念誌の内容を検討しました。